

関係団体からの意見・要望について

【施設の運営に関すること】

- 試用貸出の用具を借り・返しに行く時間も考慮して、貸出期間を延ばしてほしい。
(現在は基本1週間)
- 区役所のように営業時間延長の日が週に1回でもあるとよい
- イベントがあると(周囲の人たちに声をかけて)行きやすい
- リーフレットを病院や施設にも設置すると、利用者に周知しやすい

【展示品、展示場に関すること】

- 館内が広いので途中で休憩できる椅子があるとゆっくり見て廻れて助かる
- 入口が分かりづらい、入りづらい
- 他の事業所にはほとんどないので、聴覚、視覚障害者用、自閉症や知的障害のコミュニケーション支援機器を充実させて欲しい

【相談支援に関すること】

- どのようなことが相談できるのか、相談支援事例があると分かりやすい
- 福祉用具の枠組みが広がってきたことから、スマート機器なども含めて総合的に使いこなす技術なども情報提供できるとよい
- 住環境や福祉用具の活用など、多角的な検討事項がある場合などにアウトリーチで協働してもらえると助かる

【講座、研修に関すること】

- 研修にご家族のメンタルケアなどを取り入れてはどうか
- これから親を見る世代(50~60代)をターゲットにシリーズ化して関心を引くと良いのでは(知っておきたい○○シリーズ)
- 研修の共催、場所貸しがあれば利用者が増えるのではないか
- 市民の身近な関心に応えるために、地域団体からの講師派遣も可能
- 働いている人も行きやすい時間帯の講座があっても良いのでは(平日の夕方など)